

後施工金物4 せん断キー用補足資料

用途

■接合部のせん断負担金物として使用できます。

注意事項

■後施工金物4をせん断キーとして使用する場合、ドリフトピン穴の加工位置は木口から80mmとなります。ドリフトピン穴の加工間違いにご注意下さい。

※後施工金物4<梁受用>の場合は、ドリフトピン穴の木口からの距離は85mmです。

特性値一例

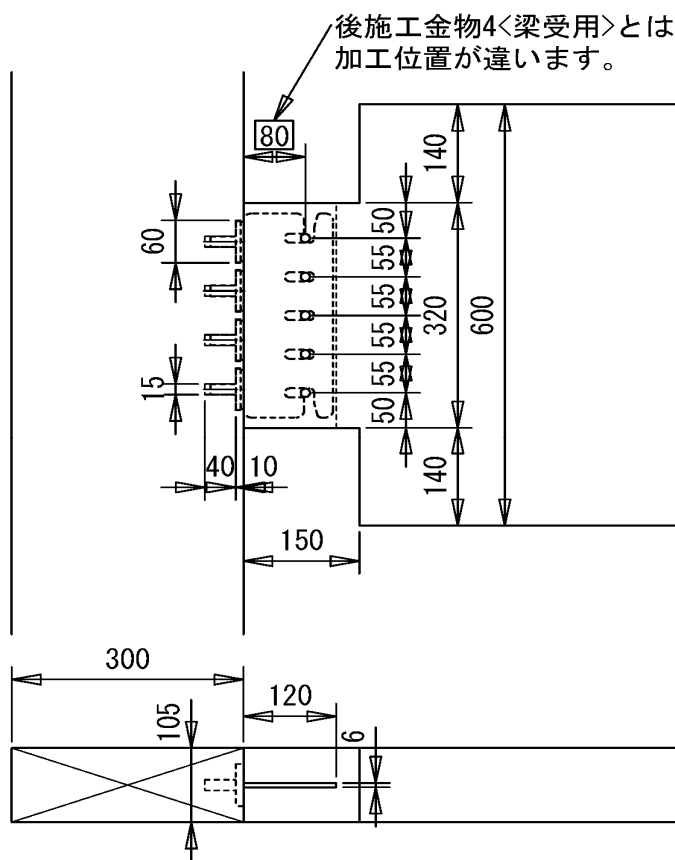
※詳細な値は「Ki 中大規模木造研究会設計試験情報データベース」の接合具のデータシートを参照してください。

[中層大規模木造研究会 設計支援情報データベース Ki \(ki-kai.info\) 1. 接合具のデータシート](http://www.ki-kai.info)

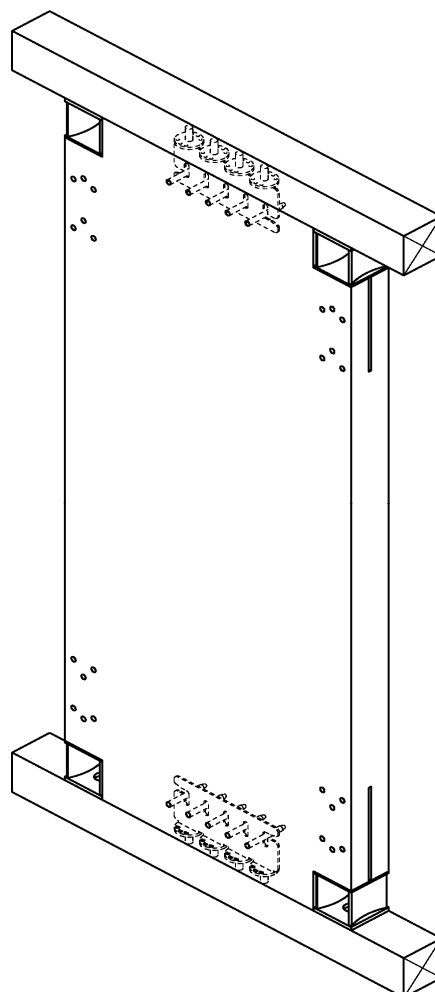
集成材/スギ/E65-F225/105×600/せん断試験

	K	Py	Pmax	Pu	δy	δu	δv	Ds
	kN/mm	kN	kN	kN	mm	mm	mm	
01	23.08	61.58	89.35	85.25	2.67	11.45	3.69	0.49
02	24.04	52.94	89.85	82.57	2.20	12.40	3.43	0.34
03	22.58	54.69	91.61	83.21	2.42	11.50	3.69	0.46
平均値	23.23	56.40	90.27	83.68	2.43	11.78	3.60	0.43

木材加工例



■後施工金物4 (せん断キー試験時)



■後施工金物せん断キー使用例